

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおける小平市の取り組みについて

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

2020 年 7 月開催予定の東京オリンピック、パラリンピックの開催まで 1 年を切りました。小平市では 2017 年度に小平市東京オリンピック・パラリンピック子ども夢・未来基金条例を制定し、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした小平市の子どもたちの育成に関わる施策の推進を図るための資金に充てるため、基金が設置され積み立てを行っています。基金を設置するにあたっては、その具体的な使いみちとして、子どもたちの競技の観戦チケットの取得と、競技場までの交通手段の確保との説明がありましたが、2018 年 10 月東京都から子どもたちの観戦チケットの提供が示されたため、基金を観戦以外でも子どもの育成に係る施策の推進に充てることができると思います。

安全を確保されたうえでの競技の観戦と、小平市の子どもたちが文化プログラムに参加体験することにより、オリンピック憲章に謳われているスポーツと文化、教育と融合させ生き方の創造を探求すること、人間の尊厳の保持に重きを置く平和な社会の推進や差別のない世界を築くなど、小平市の子どもたちがオリンピックの哲学を感じ取ることができるような取り組みにむけて、以下質問します。

1、公立小学校の 5、6 年生中学校の 1、2、3 年生に向けて東京都から観戦チケットが提供されることになりました。酷暑と混雑が予想されるなか、熱中症予防などの暑さ対策、実際に観戦に行くときの引率、交通手段についてどのように考えていますか。

2、小平市東京オリンピック・パラリンピック子ども夢・未来基金の積み立ての状況と、現在予定している用途をお示ください。

3、小平市では、オリンピック・パラリンピックに関する文化プログラムとして今年度どんな取り組みを行いますか。

4、小平市の文化振興の基本方針改訂版は 2020 年度までが対象期間です。東京 2020 オリンピック・パラリンピックを一過性のイベントとして終わらせないと記載もあります。大会後の方針はどのように策定しますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和元 年 8 月 26 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23